

神戸市管理の橋梁で点検支援技術の現場デモを実施しました！

- 神戸市の久元市長及び市職員等を対象に、構造物点検の新技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。

日時：令和4年6月15日（水） 9:45～10:35
場所：「神戸市道御崎本町線 住吉橋」
デモ技術：・橋梁等構造物のロボットカメラ
・コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」
・全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術
参加者：神戸市久元市長、神戸市職員（33名）、
神戸市測量設計協力会（7名）、近畿地方整備局（13名）
報道関係：神戸新聞、サンテレビ
日刊建設工業新聞、日刊建設通信新聞社、建通新聞社



【挨拶】久元市長



【挨拶】小林道路部長



デモの様子



橋梁等構造物のロボットカメラ



コンクリート構造物変状部検知システム
「BLUE DOCTOR」



全方向衝突回避センサーを
有する小型ドローン技術

【市長のコメント】

「点検技術が相当進んでいることを改めて感じた。新技術は、人の安全、点検の精度向上、コスト縮減に役立つものだと思う。今後、新技術の導入を推進していきたい。」

問合せ先

国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所 管理第二課
TEL 078-334-1600（代表）
神戸市 建設局 道路工務課
TEL 078-595-6420（代表）
国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課
TEL 072-800-6222（代表）